

Môyaa™?

COLD PRESS ?

東アフリカのウガンダ北部スーダン国境線沿いに居住しているアチョリ族がシアバターの事をモーヤと呼んでいます。

果実が採れるまでに約50年かかるためアチョリの人たちは神聖な樹木として大事にし、1000年以上前から、食用や薬用として生活に欠かせない必需品となっています。



従来のモーヤは、60℃以上の熱処理をして手搾りで作っていました。

この度、ドイツ製のコールドプレス圧搾機を導入し化学薬品なども使わずに低温圧搾(28℃以下)によって、フレッシュな油を抽出する事ができました。これにより、モーヤ本来のフルーティな香りや、ビタミン各種酵素などの成分が壊されることなく、とても潤いのあるボディクリームが誕生しました。

### < アチョリ族の伝統的なモーヤの使い方 >

- ・赤ちゃんのへその緒に塗って、雑菌から保護します。
- ・お客様へのおもてなしや高齢者などのために、食用油として使われています。
- ・果肉は子どもたちのおやつとして食べられています。
- ・胃の洗浄あるいは下痢等の防止のために飲用します。
- ・薪の煙と混ぜて外傷部位に塗布します。
- ・マラリア予防のため体に塗布して、蚊に刺されるのを防ぎます。
- ・蜂刺され防止のため、体に塗布します。
- ・紫外線からの保護と肌の保湿のため、身体のあらゆる部分に塗布します。
- ・洗髪後のリンス&トリートメント、またはヘアクリームとして使われています。



モーヤの果実

※Naturing Foundation of Japan ヒアリング調査

Blessing of the Earth from Uganda!